

## グラビア



伊豆大島における無人航空機を用いたマイクロ波送受電およびデータ回収実験風景。日本で初めての屋外での実験であり、空中からのマイクロ波送受電およびデータ回収に成功した。



試作した GNSS 受信装置(右) とデータ回収装置 (左)。前者は地上設置し、後者は無人航空機に搭載する。データは無線 LAN を使用して伝送されるが、良好な伝送状態を保つために、GNSS 受信装置を金属筐体から取り出して、基板剥き出しの状態で使用した。距離 10m までは高速データ回収は可能であり、低速ながらも 60m 離れた所からデータ回収も可能であった。



電波暗室内における、マイクロ波送受電効率の測定実験風景。アンテナの放射パターンの測定や、マイクロ波送電がGNSS観測に影響を与えないかの確認実験も実施した。